

平和美術展だより No.3

美術家平和会議

(機関紙研究部発行)

2021年7月14日

コロナ禍の中“ひとはコミュニケーションをとる生き者だということを想い出す”(森川すいめい 著)を見るにつけての実感でした。図書館通が多くなり次々と予約しました。長居はせずにすぐ帰ってくるが、ありがたい事でした。時間は充分ある。“絵に向えばいいだろうに、気がならない”。機械が回るようにはいかないものです。それでも何とか一枚の絵を仕上げました。「牛骨の絵」です。牛骨とコロナ年になりました。永き人生の中にはこのような年もあるということを知りました。コミュニケーション、それがないと意欲もなにもなくなります。まだまだ続きそうですが、ワクチンだけはすみません。ここまで耐えてきたのだから少し。

平美展を成功させ乗りきっていきましょう。



「牛骨の絵」

千葉のぶ子

五輪開催が迫る中、コロナ禍の四回目の緊急事態宣言が7/12日発令されました。国民の命など鴻毛の如く扱う現政権。戦前の国民の命が軽々しく扱われたことと似ているようです。現代の政治状況は狂気の沙汰というしかありません。海外から何万人も、コロナ禍にもかかわらず不備な水ぎわ対策のもとに来日します。先の都議選では五輪ノーの意思が示されました。五輪ありきに政治生命をかけようというのでしょうか。選手たちの情熱と国民の熱狂を煽り政治の腐敗から目をそらせようというのでしょうか。一切を反故にし、論点をまやかし、総選挙を迎えようというのでしょうか。国民の命など二の次の政権に中止の声を強めることが喫緊の課題になっています。

3. 11は収束したと世界にシラをきり、五輪招致をした安倍元総理の策謀を私たちは忘れてはなりません。放射能汚染水はどうするのか。美術家平和会議は社会の矛盾をあいまいにせず、真実を追求し表現の自由を謳歌する美術集団です。

(N)

事務局より、出品上の注意点を御覧ください

1. 搬入時、初めての方は、美術館正面ではなく裏口の搬入口から必ず入ること。わかりずらいため守衛に聞いてください。地下3階までエレベーターで降りて、平和美術展受付までお出で下さい。

◆作品の裏右上に69回展用の題名作者名を記入し貼ること。

◆作品で土類・水類・生花は持ち込み禁止。

古い額や古木、枯れ木、廃材などを扱う作品は、特に消毒を施してください。虫の卵が付着していると作品の展示はできなくなります。展覧会の許可もおりなくなる可能性もあります。(都美術館規定により)

2. ポストカードを提出する際は、1枚ごとビニールに入れてお願いします。搬入時に係まで。

3. 8/13の展示作業にご協力をお願いします。ロビー階第三室へ午前9時集合。(搬入口より入館します)

4. 搬出時も正面から出ないでください。必ず地下3階に降りてまた地上階までエレベーターでお帰り下さい。正面から帰ると守衛に厳しく注意され展示の他の作品盗難の疑いがかけられ、しばらく帰れません。

5. 出品者証を同封いたします。

6. コロナ禍の中また暑い時期ですから体調管理にお気を付けてください。以上

ご不明な点は、何でも事務局吉田まで 090-1430-2286



「ねりま平和展7/9~11練馬区のゆめりあぎゃらりーにて開催。3日間で400人近く来場。核兵器廃絶に向けての関心の高さと広島の高校生の絵の写真が迫力あり本物の写真も展示され、アニメ監督の有原様の呼びかけでとても良かったです。」(吉田 巳蔵)

米村直二



安和子 ↑



67回展（2019）の会場風景と作品（68回展中止）



飯沼勇次郎 ↑

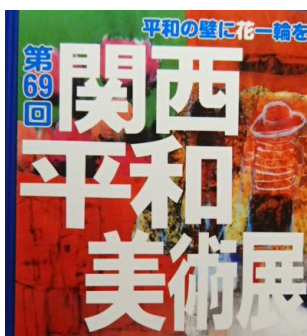
「平美だより」を通じ会員の交流を深めることはとてもいいことだと思います。

コロナ禍によって、室内で過ごす時間が多くなりました。過去数十年来の作品を整理してみました。そこで、第69回平美展には、今までと全く異なった作品を出品することにしました。50代、60代の気力充分の現役時代の作品群の一部です。乞うご期待。

浅川 光一



山下 徹 ↑



第69回 関西平和美術展
8/3~8 大阪市立美術館

下関平美展は第30回展8/17~22が延期になりました。（年末に予定）

No.2の神部さんの文中で「本命は69回展です」は編集者がつけたものです。要請に従い削除します。訂正を。
(N)

「ら旋の共鳴」69回展にむけて生け花の立花小枝子さんと蕪塚のコラボの作品です。生け花は展示のときです。